

虎まち通信

「新たな年への思い」

虎姫地域づくり協議会

会長 山内健次

虎姫地域の皆様、新年あけましておめでとう
ございます。ご家族おそろいで輝かしい新春を
お迎えになられた事とお慶び申し上げます。昨
年も皆様のご協力を頂き多くの事業に取り組
めたことに感謝申し上げます。

手さぐりで始めた土曜朝市もお陰さまで4
年目を無事に終えるこ
とが出来ました。立ち
上げの時の思いに地域
で生産される野菜の販
売と合わせて地域コミュ
ニティーの場となり楽し
い交わりが出来たらと
思っていました。人が



発行
虎姫地域づくり
協議会 事務局
総務 広報 部

集まる所に会話は付きものでにぎや
かな交流が出来ています。買い物も
さることながら楽しい出合いを期待
です。

して、是非、遊びに来て下さい。お待ちして
います。たまに出店物が少なく、せつかくの
お客さんに迷惑をかける時がありますので
出店物にもご協力いただけたら有難いこと
です。

さて新年に当り地域の皆様に喜んでい
ただける報告があります。それは協議会設立
時から大きな課題として取り組んできまし
た流域治水事業「田川の大改修」に取り組
んで頂ける事になりました。高時川の下を
流れるカルバートボックス(昭和41年竣工)
の拡張を含む田川河川の大改修が正式に県
当局より地域づくり協議会・連合自治会長
会及び住民の皆様へ報告され、現在の2倍
強の排水能力を持つ河川に生まれ変わります。
リスクがゼロとはいきませんが洪水時の
大きな不安から解放されることになりま
す。

勿論、現時点では計画の段階で次年度か
ら設計、用地買収、施工と大事業になりま
すので時間がかかりますが、地域の皆様と

共に長年に亘り陳情を重ねてきた賜物だ
と喜んでいきます。県当局の英断に心から感
謝を致します。

とは言っても昨今の異常気象を見ますと
決して油断はできません。昨年(平成29
年)の箱根町では1日に1000ミリの雨
が降りました。私たちには1日に1000ミ
リの雨は想像できませんが、豪雨は過去の
経験をはるかにこえた凄まじい勢いで地域
を襲います。この事からしても毎年取り組
んでいます流域治水「逃げる、逃がす、助
け合う」の訓練は今後もぜひ続けて行くべ
きだと考えています。姉川・高時川(平成2
8年度整備工事開始)と今回報告のあった
田川の大改修が少しでも早く完成出来る
様、引き続き要望又私たちに出来る協力
をしていくつもりです。地域の皆様にもご
協力をよろしくお
願い申し上げます。今年が地域住
民にとって素晴らしい
年になります事
ご祈念申し上げます
年のご挨拶と致し
ます。



田 第 7 回 んぼアート

今年の絵柄は
「角大師」
「SL 北びわこ号」



5月12日 下絵書き



5月16日 中学生田植え



5月19日 田植え体験



9月29日 収穫祭

お手伝い頂いた中学 1 年生の皆さん、長浜バイオ大学の皆さん、滋賀銀行の皆さんに加えて一般参加者の多くの皆さんに心から感謝申し上げます。



6月13日 撮影

7月16日 撮影



土曜朝市



4月～11月 毎週土曜日 7時30分～9時00分



出店して下さる方を募集しています。少量でも結構です。
ご連絡ください。

虎姫地域づくり協議会 TEL : 0749-50-1850

健康福祉

虎姫福祉の会が主催している活動の中で、本会の活動趣旨に合致している次の事業に支援・後援しています。



はーとらんど事業（協賛）

開催日 毎週月・水曜日

未就園児対象夏祭り 10月21日（おもちゃ図書館）

他、小学生対象、年配者対象の行事を実施しています。



ボランティアふれあい祭り（後援）

開催日 11月6日

本会から岩崎副会長が地域づくり協議会の活動状況を発表しました。

健康生き生き事業（老人クラブ連合）

開催日 11月7日



上記以外にみんながいつまでも元気で健康に暮らせま
すよう長浜市健康推進課と協力して総合健康診断の受
診率向上も行っています。

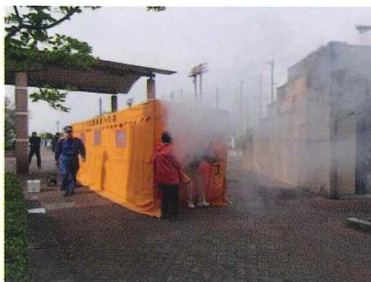




防災訓練

11月3日に防災訓練を実施しました。

生きがいセンター大ホールにて、滋賀県土木交通部流域政策局 金子氏より「水害に強い地域づくりをめざして」と題し講演会をしていただきました。



田川 河川整備計画



11月21日に地域づくり協議会・連合自治会長会

12月15日に住民説明会が長浜土木事務所河川砂防課よりあり、その内容についてお知らせします。

旧虎姫町、びわ町を流れる一級河川田川は、高時川の下をボックスカルバートで潜って琵琶湖に流入するという大変珍しい河川ですが、過去から慢性的な洪水被害の原因となっていました。また、滋賀県が公表している地先の安全度マップでは、200年に一度の豪雨が降った場合、ボックスカルバートより上流で4mから5mの浸水に見舞われることが想定されています。

こうした被害を軽減するため、現在滋賀県では田川の河川整備を計画しています。

計画では、10年に1度の降雨を安全に処理できるよう検討を進めています。

具体的な計画に向け、今後は現地の測量等に着手していく予定ですので、皆様方のご理解ご協力をお願いいたします。



計画の概要図



現在のボックスカルバート
(下流側)

※現在のボックスカルバートが流せる量の2倍の量を流せるように検討しています。

お問い合わせ

滋賀県長浜土木事務所 河川砂防課

電話 0749-65-6639

E-mail ha35400@pref.shiga.lg.jp

あとがき

10月12日、日本に上陸した台風19号は、「西日本豪雨」を超える記録的な豪雨災害で、16都県延べ301河川で氾濫が発生しました。虎姫地域も姉川高時川の天井川囲まれ、排水河川は田川しかないという過去から幾度となく水害に見舞われていることから、「他人事では無い」と恐怖を感じています。

「自分の身は、自分が守る」を合言葉にすることが大切と考えます。